

安全上の注意

ご使用の前にお読みいただき、安全対策には充分ご配慮ください。

！ 危険

安全カバーを必ず設置してください。



回転体が露出しているため、製品に手・指など身体が触れると怪我の原因となります。危険防止のため身体が触れないよう必ず風通しの良い安全カバーなど設置してください。また、カバーを開けた時には回転体が急停止するように、安全機構などを設けてください。

！ 危険

引火・爆発の危険がある雰囲気の中では使用しないでください。



起動・制動時のスリップで火花が発生する事があります。引火・爆発の危険がある油脂・可燃性ガス雰囲気などでは絶対に使用しないでください。また燃えやすい物がある所では本体を密閉するようにしてください。密閉する場合は許容仕事量等が低下するのでご注意ください。

！ 危険

許容仕事量以内でご確認ください。



許容仕事量以上で使用すると、発熱が大きくなり動作面が赤熱し火災の原因となることがあります。また所定の性能が得られなくなりますので、許容仕事量以内でご確認ください。

！ 危険

許容回転速度以上に回転をあげて使用しないでください。

許容回転速度以上で使用すると、振動が大きくなり場合によっては破損したり飛散したり非常に危険な状態となります。必ず許容回転速度以下で使用し、保護カバーを設置してください。

！ 危険

水、油脂類が付着しないように設計してください。



乾式クラッチ、ブレーキの場合、摩擦面はもちろん、本体に水・油脂類がかかると摩擦面に付着し、トルクが著しく低下します。そのため機械が惰走したり暴走したりして怪我の原因となります。

！ 危険

ボルトの締付トルク、緩み止めは完全に行ってください。

ボルトの締付け具合によっては、せん断して破損するなど非常に危険な状態となります。必ず規定の締付トルク・ボルト材料を使用し、接着剤・スプリングワッシャなどで確実に緩み止めなどの処置をおこなってください。

！ 危険

使用する電線サイズは電源容量に合ったものをご使用ください。



電流容量の少ない電線を使用すると、絶縁皮膜が溶け絶縁不良となり感電・漏電の恐れがある他、火災の原因となることがあります。

！ 危険

DC遮断する場合、クラッチ・ブレーキコイルと並列に保護素子をご使用ください。

スイッチを切った時、逆起電圧（バックサージ）が発生しますので、そのまま使用するとコイルの絶縁劣化やスイッチ接点の劣化、焼損を生じ、また周辺機器に悪影響を与えることがあります。適切な保護素子を接続し、放電回路を構成することが必要です。

！ 注意

周囲環境をご確認の上で使用ください。

水滴・油滴・塵埃にさらされたり、高温・高湿の環境下では製品の損傷、誤動作の原因あるいは性能の劣化を招きますので使用しないでください。また振動・衝撃のかかる所に直接取り付け使用しないでください。

注意 小倉クラッチ及び小倉クラッチ指定以外の第三者によって修理・分解・改造されたこと等に起因して生じた損害等につきましては責任をおいかねますのでご了承ください。

この安全上の注意、カタログや技術資料に掲載されている仕様をお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。